

令和2年2月14日
湯沢河川国道事務所

秋田駒ヶ岳火山噴火を想定した 危機管理訓練を初めて開催します。

湯沢河川国道事務所では、秋田駒ヶ岳の火山噴火に備えて、迅速かつ適確な火山防災対策が図れるよう、関係機関とともに火山噴火を想定した対応訓練を初めて実施します。

本訓練では、秋田駒ヶ岳が小規模噴火した場合を想定して、避難計画に基づく対応や情報伝達等の訓練を質疑応答型で実施します。

<危機管理訓練>

1. 日 時：令和2年2月18日（火）13時00分～15時40分
2. 場 所：仙北市 田沢湖総合開発センター
3. 参加機関：秋田県、仙北市、秋田地方気象台、東北地方整備局
4. 参加者数：約15名程度
5. 訓練内容
 - 秋田駒ヶ岳に「噴火レベル2」及び「噴火レベル3」が発表された時の対応
 - 各機関が避難計画及び減災計画等の内容を確認しながら、対応や行動を共有・理解出来る質疑応答型訓練により、火山防災対応について確認を行います。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社角館支局、秋田民報

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

TEL 0183-73-3174（代表）

副所長（河川） こじま 小嶋 みつひろ 光博（内線204）

調査第一課長 のぐち 野口 あきひろ 暁浩（内線351）